

10月9日は
土偶の日！

令和2年10月8日

県内初！国宝土偶5体（レプリカ）を同時展示 「土偶の世界～集結！国宝土偶レプリカ5体と福島の土偶展」

ふくしまの宝である国重要文化財「しゃがむ土偶」と、教科書にも載っている全国的に有名な土偶達（レプリカ）、福島県内や市内の土偶（実物）がじょーもぴあ宮畑に集結！

土偶（どぐう）にちなんで、企画展は明日「土偶の日（10月9日）」からスタート！

国宝土偶5体（レプリカ）が勢揃いし、福島市で展示されるのは県内で初めてです。

記

- 1 日 時** : 令和2年10月9日（金）～12月14日（月）
※休館日は毎週火曜日（火曜日が祝日の場合は、翌日以降の祝日にあたらない日）
- 2 場 所** : じょーもぴあ宮畑 体験学習施設「じょいもん」（福島市岡島字宮田78）
- 3 展示資料** : 約120点
主な資料（しゃがむ土偶、国宝土偶レプリカ5点、国重要文化財土偶レプリカ10点、県内遺跡出土土偶、市内出土土偶など）
- 4 展示内容**
縄文人が女性をイメージして作った土偶。中でも国宝や国重要文化財の土偶は、圧倒的な存在感を持つ日本を代表する土偶です。「しゃがむ土偶」も特別な土偶の一つですが、国宝土偶にも匹敵する魅力はどこにあるのか。県内・市内の土偶の展示から、土偶の世界はどのように移り変わっていくのかをお伝えします。
- 5 観覧料** : 大人200円、高校生以下100円、未就学児無料 ※通常観覧料で観覧可
- 6 内覧会** : 報道機関向け内覧会を10月8日（木）午後1時30分より開催します。
- 7 関連事業** : (1) ドキドキ土偶対談&縄文時代劇（10月24日 パルセいいざか）
(2) ギャラリートーク（10月～12月に月2回実施）
(3) 宮畑講座（11月21日）
- 8 主 催** : 福島市
- 9 共 催** : 公益財団法人福島市振興公社
- 10 協 力** : 茅野市、国立文化財機構文化財活用センター
- 11 後 援** : 福島県立博物館



縄文のビーナス
（長野県茅野市）



仮面の女神
（長野県茅野市）

担当：文化振興課 埋蔵文化財係
課長 佐藤、係長 新井
電話 024-525-3785（直通）